

全員協議会 会議録（要点筆記）

日時：令和6年6月26日（水）

場所：全員協議会室

午後1時30分 開会

午後1時45分 閉会

【報告案件】

1. おつひプロジェクトについて

山田宰企画部長：資料に基づき説明

芳金秀展議員：おつひプロジェクトは正式名称として動いているのか、通称名として動いているのか教えてください。また、検証しながらになると思いますが、今後はおつひプロジェクトをベースとして小学校の更新をしていくのか教えてください。

山田宰企画部長：おつひプロジェクトは正式名称だと思っています。これから地域の方々に協議に入っていただく中で、この名称でないものが良いというお話が出てれば、名称を変えることもやぶさかではないと思っています。今後の小学校の更新についてですが、どのような方がステークホルダーになるのか、どのように話を進めていくと良いのかなどをモデル化したうえで次の施設の更新に活かしていきたいと考えています。

2. 国民健康保険被保険者証からマイナ保険証への移行について

竹部益世福祉部長：資料に基づき説明

質疑なし

3. 市営住宅空き住戸を活用した半田市社会福祉協議会による一時入居及び見守り拠点の協定書締結について

村瀬浩之建設部長：資料に基づき説明

國弘秀之議員：事業内容として、住宅の確保が困難な方を対象としていますが、特に高齢者の方は生活再建に向けてと言っても仕事に就くことは難しい場合も多く、そこにずっと残りたいと言う方も少なからず発生するかと思います。その様な方に対しては、どのように考えていますか。

村瀬浩之建設部長：高齢者の方に対しては、高齢者施設など色々な施設がありますが、直ぐには入居することができないため、一時的に入居場所を確保するということが大きな目的となります。

國弘秀之議員：事業内容の二つ目に、見守り拠点の設置とありますが、具体的にはどのようなものですか。

村瀬浩之建設部長：宮本住宅の入居者の高齢化が進んでいることから、コミュニティ機能で上手くいっていない部分があります。社会福祉協議会が入居することで、住宅入居者からの相談などを受ける拠点となり、コミュニティを繋げて行きたいという考えです。

午後1時45分 閉会